

第1学年〇組 学級活動（1）指導案

日 時 平成〇年〇月〇日（〇）第〇校時

授業者 〇〇 〇〇

児童数 男子13人 女子14人 計27人

1 「ふゆもなかよくすごそうのかいを ひらこう」

2 議題について

（1）児童の実態

本学級の児童は明るく男女の仲もよい。よく気が利き、相手のことを思って、優しく声をかけたり、困っている友達に手助けをしたりする場面も数多く見られるようになってきた。しかし、皆の前で発表することに自信が持てず、発言ができなかったり、相手の意見を聞くことがおろそかになり集中力に欠けたりする児童も多い。そこで、朝の会でのスピーチや帰りの会の振り返りで、友だちのよかったところを発表し合うなど、話をしっかり聞き、質問などをして対話する活動を取り入れ、お互いのよさに気づき、認め合えるようにしている。

学級活動については4月から取り組んできた。初めは学級会の流れを全員で確認しながら、教師主導で係活動についての話し合いを行った。5月からは輪番制で司会グループを経験させ、1の〇学級会の名前を決めたり、教室で飼っていたザリガニの名前を話し合って決定したりした。6月と7月は「もっとなかよくなる会」と「転校してしまうことになったクラスメートのお別れ会」について学級会をして、決定したことを実践してきた。

アンケートの結果から、学級会の話し合い活動を好んでいる児童が多い。その一方で、自分の意見を持つことや、みんなの前で発表することに苦手意識を持っている児童もいる。

2学期は「クラスの旗をつくろう」でどんな言葉を書くか、どんな絵を描くか話し合いで決定し作成した。提案ポストは2学期から設置してみたが、クラスがよくなるための提案が少しずつ増えてきた。学級会を通して、会の流れや司会グループの役割などはだいぶ慣れてきた。自分の意見を発表する、友達の意見をしっかり聞くという2つのめあてを少しレベルアップさせるため、自分の意見と友達の意見を比べ合うことに重点を置き、折り合いのつけ方を意識して1年生が通る階段にわかりやすく掲示している。全員が司会グループを経験して2巡目に入り司会グループを早くやりたいという児童が増えてきた。

本年6月実施：記名式 質問紙法 在籍児童数28名中 回答28名

学級の平均・総合評価（4段階評価）	4	3	2	1	合計
1 がっきゅうかい（はなしあい）は、好きですか？	10	15	3	0	28
2 がっきゅうかいでじぶんのいけんをかながえることができますか？	15	13	0	0	28
3 がっきゅうかいですすんでいけんをはっぴょうできますか？	8	12	5	3	28

4：好き、できる 3：どちらかというとき好き、できる 2：どちらからというとき嫌い、できない 1：嫌い、できない

(2) 議題選定の理由

本議題は、「1-〇ふゆもなかよくすごそうのかいを ひらこう。」である。2学期になって友達の輪が広がってきて、休み時間は大勢でおにごっこやドッジボール、大縄などで遊ぶ姿が見られるようになってきた。みんなで遊ぶと楽しいという気持ちが育ってきている。また、運動会という大きな行事を終えて、クラスの仲間意識も育ってきている。しかし、ルールが守れなくてトラブルになることも多々ある。そんな時に、「ふゆもなかよくすごそうのかい」をしたいという意見が寄せられた。1学期は、初めて知り合った相手のことを知りたい、という思いの「なかよく」であった。今回ここで出てきた児童の思いは、言い合いやけんかななどをしないで、友達と仲良く過ごしたい、ある程度は仲良くなっているけれど、友達のことをもっと知って、もっと仲良く遊べるようになったらいいな、という思いが込められている。そこで、相手と仲良く関われるような遊びとルールをみんなで考え、話し合いを通して決定し、実践することで児童の思いが叶うと考え、この議題を設定した。

友達が何を言いたいのかを考えながらじっくり話に耳を傾けて聞き、相手の意見につながるような発表の仕方を意識させ、少しずつ話し合いがスムーズに進められるようにしたい。

3 研究課題との関わり

(1) 西部地区学力向上のための授業研究会の研究課題

「主体的な学びを促し、思考力・判断力・表現力等を育む授業の在り方」

(2) 研究の視点

「内容(1)について話し合い活動充実のための方策」

(3) 重点と手立て

重点① 自他の考えの良さや違いを認めることができるようにする。

- ・意見の発表が活発になるように、事前に議題の柱に対する意見・理由を書かせて学級会に臨むという経験を積ませていく。
- ・発表する時間をもたせることにより、がんばっていた友達を認め合い、相互評価ができるようにさせる。

重点② 学校生活の諸問題に気づき、仲間と協力して活動することができるようにする。

- ・議題提案カードを使い、クラスの現状に目を向け、議題を募集できるようにする。
- ・提案理由を絵や写真、劇などを交えて三段階(現状・手立て・見通し)で分かりやすく掲示させ、話し合う必要感をもたせ、共通理解して話し合えるようにする。
- ・一人一人が活躍できる役割分担ができるようにする。
- ・学級会の進め方カードを使い、教師と一緒に司会が進行できるようにする。
- ・活動を振り返らせ、よかったことを認める時間をもち、お互いを認めることができるようにする。

重点③ 集団決定した事柄を、一人一人が実行できるようにする。

- ・集団決定した事柄に対し、自分の役割を進んで行っている児童を称賛する。
- ・一人一人に実践の時のめあてをもたせ、活動後に振り返りをする。
- ・クラスのあゆみを掲示し、クラスのよさや所属感を高め、集団決定した事柄を進んで活動できるように促す。

4 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団、社会の一員としての 思考・判断・実践	集団生活や生活についての 知識・理解
学級の身の回りの問題に関心を持ち他の児童と協力して進んで進んで集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲良く助け合って実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団として意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

5 事前の活動

月 日 ()	活動の 場	活動の 主体	活動の内容	・指導上の留意点 ◎目指す児童の姿と評価方法
11月16日 (木)	業間 休み	司会 グループ	・提案ポストを開け、提案内容を整理する。	・投かんされた議題をグループ別に分け、集計して指示し、分かりやすく説明する。 ・クラスを豊かにするもの、切実感や必要感のあるもの、学級全体にかかわるものであるかをふまえて選定させる。 ◎よりよい学校生活づくりのために、進んで議題を選ぼうとしている。(関心・意欲・態度)【提案カード・観察】
11月20日 (月)	業間 休み 帰りの 会	司会 グループ 全員	・今後の議題を選ぶ。 ※計画委員による議題の選定 ・第12回学級会の議題を全員で確認する(議題決定)。	◎全員が議題選定の視点について理解し進んで話し合いの準備に取り組んでいる。 (関心・意欲・態度)【観察】
11月22日 (水)	業間 休み	司会 グループ 提案者	・活動計画を作成する。 ・提案理由を練り上げる。 ・話し合うこと、めあて、事前に決めておかなければいけないことを決め役割分担する。	・提案者の思いや願いがクラス全体に伝わるように言葉を考えたり、話し方を練習したりする。 ・提案理由に沿っためあてが考えられるように助言する。
11月24日 (金)	朝	全員	・自分の意見を記入する。	・提案理由、決まっていること(条件)を共通理解できるように必要に応じて助言する。 ◎提案理由に沿った意見を記入している。 (思考・判断・実践)【意見ボード・観察】

11月27日 (月)	業間	司会 グルー プ	・話合いの準備（進行の練習）を行う。	・決まっていることを共通理解できるように学級会コーナーに掲示する。
11月28日 (火)	業間 休み	計画 委員	・出てきた意見を分類する。短冊に書いて掲示しておく。 ・話合いの準備（進め方の確認）をする。必要な道具を準備する。	・決まっていることを共通理解できるように学級会コーナーに掲示する。
11月30日 (木)	昼休み	全員	・話合いの準備をする。	・資料確認を通して、話合いへの意欲を高める。

6 本時のねらい

○みんながもっと仲良くなれるような集会の計画を考えることができるようにする。

7 展開（別紙 当日配付いたします）

8 指導上の留意点

話合いの順序	・指導上の留意点 ◎目指す児童の姿と評価方法
1 はじめの言葉	・計画委員は、司会3名（教師1含む）、黒板記録2名で構成し、前に出て活動する。他の児童もコの字型にイスを並べ、互いの顔を見て話し合えるようにする。
2 司会グループの紹介	・事前にめあてを決めさせておき、自信をもって言えるように励ます。
3 議題の確認	
4 提案者の紹介と提案理由の確認	・提案理由は、話のよりどころとなる大切なものなので、司会グループの児童と提案者の児童、教員と一緒に練り上げたものを提示できるようにする。
5 話合いのめあての確認	・めあてをしっかりと自覚できるようにする。話合いの前に必要があれば教師が補足説明する。
6 きまっていることの確認	・決まっていることとして、日にち、場所、当日のプログラムの確認、遊ぶ内容は室内で1つであることを確認する。
7 話合い	
① 教室でどんな遊びをするか	・意見は、事前に短冊に書いて掲示し、時間の短縮をする。 ・意見を言うときは、理由を含めてしっかり言えるよう指導する。 ・友達の意見をよく聞いて、お互いの意見を尊重しながら自分の意見が言えるよう指導する。 ・もっと仲良く、相手のことを知るためにどんな工夫ができるか遊びのルールを含めて考えられるよう適宜助言する。 ・心配意見が出たら、解決意見を児童に考えさせるようにする。

<p>② 役割分担を決めよう</p> <p>8 決まったことの発表</p> <p>9 話し合いの振り返り</p> <p>10 教師の話</p> <p>11 終わりの言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進行が滞った時には、方向性を助言する。 ・ある程度意見が出尽くし、時間が近づいたら「まとめる」の段階に入るよう促す。 ・「まとめる」の段階で賛成意見のないもの、少ないもの、反対意見が多いものは司会が確認をとり、異存なければ取り下げる。 ・遊びは「1つ」決める。 ・常に提案理由やめあてに沿って話し合いが進められるように指導する。 <p>◎話し合いに進んで参加し、意見を言おうとしている。</p> <p style="text-align: center;">(関心・意欲・態度)【観察】</p> <p>◎友達の見をよく聞き、お互いの意見を尊重しながら、自分の意見を言おうとしている。</p> <p>A: ~さんの意見につけたしします。</p> <p style="padding-left: 40px;">~さんの意見が心配です。なぜかというと~だからです。</p> <p style="padding-left: 40px;">さっき~という意見が出ましたが、私は~がいいと思います。</p> <p style="text-align: center;">(思考・判断・実践)【観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一役、全員が役割を担うようにさせる。 ・黒板記録がはっきりと決まったことを言えるように支援する。 ・自分や友達のよさについて本時を振り返って感想が言えるように助言する。 ・司会グループや提案者を労い、意欲的に発言できた児童、めあてや提案理由に沿った発言ができた児童を称賛する。また、活動に向けての意欲づけ、次回に向けての課題などを話すようにする。 ・時間内に決まらなかったものがあつた場合は、どうするか確認する。 (翌日の朝の会などに行う。)
--	---

9 事後の活動

児童の活動	・指導上の留意点 ◎目指す児童の姿と評価方法
<p>12月1日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決まったことを学級会コーナーに掲示する。 ・具体的な役割分担を確認する。 <p>12月1日（金）～12月4日（月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当ごとの準備（途中経過を報告し合えるようにする。） <p>12月5日（火）</p> <p>「ふゆもなかよくすごそう のかい」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート（感想）の記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級会で決まったことの要点をまとめて書けるように司会グループを支援する。 ・決まったことを守って、活動できるように支援する。 ・協力したり、工夫したりして活動できている児童を評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで決めたことをみんなで仲良くできるよう見守る。 ・全体や個人の取り組みを振り返り、お互いの良さを認め、今後に生かしていけるようにする。 ・自信をもって活動ができるよう支援をする。 ・肯定的に振り返りができるようにする。がんばったところを称賛し、励ますことで意欲付けを図る。 <p>◎準備や会に進んで取り組もうとしている。 （関心・意欲・態度）【観察】</p> <p>◎集会の目的を考え、友達となかよく活動している。 （思考・判断・実践）【観察】</p>

10 板書計画

<p>はしら②</p> <p>かいをおこなう ためのやくわりを きめよう。</p>	<p>はしら①</p> <p>みんなでどんな あそびをするか きめよう。</p>	<p>はなしあうこと そびを一つきめよう</p>	<p>めあて</p> <p>みんながもつとなか よくなれるようなあ そびを一つきめよう</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 30px;"></div> </div>	<p>だい十一回一ねん一くみ くすの木がつきゅうかい</p> <p>ぎだい ふゆもなかよくすごそう のかいをひこう。</p> <p>ていあんりゆう</p>
---	--	------------------------------	---	--	---

11 参考文献

- 埼玉県小学校教育課程指導実践事例集 埼玉県教育委員会 平成24年3月発行
- 楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動（小学校編）
国立教育政策研究所教育課程研究センター 平成29年4月